

平成27年(2015) 6月

No.64

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

安住の地、岩滑を目指して

日頃は、岩滑区にご支援、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。



半田市内でも、岩滑区は古くからコミュニティ活動を盛んに行ってきました。また、自主防災活動も7つのブロックを編成し、活発に行っており、平成25年には、内閣総理大臣賞を受賞しております。これも、区民の方々のご苦勞とともに、多くの防災関係者のご協力の賜物であると感謝しています。

更に、高齢者世帯を見守る「ごんの灯り」事業や住民のお手伝いをする「やなべお助け隊」事業及び敬老会の実施など、福祉事業にも力を入れてきました。こうしたことにより、岩滑区は「コミュニティが活発」「防災意識が強い」「高齢者が元気」「助け合いの精神が強い」などと評価されています。

地域住民がお互いに助け合って生きていくためには、近所同士が仲良くなることが大切であり、今後も、コミュニティや防災及び福祉事業を充実させ、安住の地「岩滑区」にしていきたいと考えています。

しかしながら課題が無いわけではなく、岩滑区として、今後、進めていくべき事業の一つが子育て支援であると思っています。「地域の子どもは地域で育てる」ことが原則ですが、岩滑区のみで子育て支援が出来るものではありません。この地域には、NPO法人「りんりん」など子育て支援事業を積極的に行っている団体があります。

今後は、こうした団体や民生児童委員とも連携を深め、地域が一体となって、子育て支援が展開できるよう努力していきたいと考えています。

微力ではございますが頑張りますので、今後もより一層のご支援、ご協力をお願いします。

岩滑区長 本間 義正

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援が
りんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

水野 陽子 (敬称略)

平成27年度賛助会員

石川 君子	石川 雅子	磯部 敏子	市川 幸夫
市野 健三	加古 淳子	清田 友子	小林 叡子
川井 滋子	木村 静子	榊原 和子	榊原 初美
榊原 裕子	榊原 幸宏	沢田伊佐男	杉江 義明
中川八栄子	中野 貞子	三輪りな子	森 邦弘
休波 京子	山田 康恵	匿名	(敬称略)

りんりんのできごと

- 4/17 やなべ子育てネットワーク
- 5/15 “ごんの灯り”見守り話し合い
- 5/25 りんりん で遊ぼう



～ ヘルパー研修会 ～

- 4月 歌って楽しもう 音楽療法 45名
- 5月 ヘルパーとしての接遇 38名

多世代交流事業

	4月	5月
生き生きサロン	181名	146名
さをり織り	26名	26名
絵手紙	12名	16名

(延べ利用人数)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
29名	97名	106名	232名

(H27/5月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



介護保険改正、 今こそ問われるNPOの力

田んぼに水が張られると、なぜわかるのか、どこから来るのか、直ぐにカエルがケロケロと鳴き始めます。誰かに教えられないわけでもないのにちゃんと季節を教えてくれる、こんな自然の営みが愛おしくなります。



去る5月24日にりんりん平成27年度総会が無事終了したことをここに報告いたします。りんりんは、介護保険制度が始まる前から「困った時はおたがいさま」の気持ちで半田市の福祉の一端を担ってきました。平成12年からは公的制度にも参入しました。公的制度にNPO(市民)が参加することにより、利用者の立場で制度を検証できるので、大いに意味があったと思います。そして、今度は厚生労働省が「互助社会の形成」と提示しており、それは今までNPOが続けてきたことそのもので、半田市が29年度までに整えることとなった介護保険の今回の改正では、より地域の実情に見合った多彩なサービスを提供できるNPO活動を発展させるチャンスと捉えています。

意志ある市民が地域社会を創る・働きやすい環境を自分たちで創る・今こそNPOの力が試される時です。地域の福祉を豊かにするNPO活動を続けるためにも、市内の福祉NPO連絡会、岩滑区、半田市と連携しながら前に進んでいきたいと考えています。「0歳から100歳まで」「地域で子どもを育てる」の視点を持ちながら。

代表 下村 裕子

平成27年度総会

5月24日(日)平成27年度りんりん総会が開催された。下村理事長は挨拶の中で、デイサービスをする施設が増えたことと、長く利用してこられた方が施設に入所されたなどの事情から、利用者数の減少が見られたことに言及した。けれども、りんりんは助け合い事業に力を入れてゆく方針は不変であり、地域の事情に合った活動にするチャンスと力強く語った。また、放課後児童健全育成事業にさらに力を入れるため、事務所近くに土地を借り、子供支援の拠点となる新しいりんごクラブの建設を予定していると発表した。



「賑やかで大きな家族ごっこ」「0歳から100歳まで」りんりんの夢は広がる。



一方多世代交流事業として新たに今年度登場するのは「やなべ小町」。平成26年度アイシンさわやかふれあい講座受講生が中心となり、小物作り、手作りの好きな人が“やなべのおみやげづくり”を目指して月に1回第3土曜日にりんりん茶屋で活動する。

今枝明子さんと中野優子さんのおふたりが勤続10年で表彰されました。

総会終了後、アイリッシュバンド“KABA”のコンサートが開かれました。FM岡崎で「フォークソング・フォーエバー」という番組で活躍中の若いミュージシャン4人組。

4人編成でフィドル・ティンホイッスル・バウロン(アイルランドの民族楽器)・ギターを駆使して独特の音色を奏でます。折しも爽やかな五月の一日、郷愁を帯びたそのメロディに草原を吹き渡る緑の風を感じた人も多かったかもしれません。NHKの朝のドラマ“マッサン”の初めの場面を思い出した人もあったことでしょう。どの曲もなじみやすく、心にしみて、私たちをゆつたりと満たしてくれました。また演奏者の楽しい様子に観客も手拍子で参加。最後はロンドンデリーの歌で幕を閉じました。



♪ プログラム
ラストチャンス
サリーガーデン
バタフライ・セット
ケッシュシグ
シーベッグ・シーモア
デニーズ マーフィ

勤続10年表彰式

今枝明子さん

平成17年3月16日第2の人生の始まりとして、りんりん顧問村上さんと面談。“たすけあい”をモットーに介護に携わってはや10年。利用者さんより「ありがとう」の一言や、共に働くヘルパーの皆さんのパワーと笑顔をもらい続けられたことに感謝しています。



中野さん 今枝さん

中野優子さん

ヘルパー2級講座を受けていた時には、「仕事としては無理かな?」と思ってました。10年も続けられたのは、利用者さんとの出会いがあったこと、そしてその人生に関わらせて頂けからだと思えます。また、りんりんの皆さんの優しさを感じられたことも…。これからも心をこめて、楽しく仕事を続けていきたいです。



生命保険協会より

「子育てと仕事の両立支援プロジェクト」助成金

りんごクラブで、学習テーブル4脚、椅子20脚を購入しました。子ども達と大切にに使わせていただきます。

～ 担当者よりひとこと ～

たすけあい

公的サービスにあてはまらない方への家事援助や入院中の洗濯など、“たすけあい”の心を大切に安心して暮らせるよう支援します。子育て支援では、乳児から未就学児までを自宅で保育します。



杉本

訪問介護

さまざまな事業所と連携をし、利用者が安心して在宅生活が継続できるようにつとめていきます。また、ヘルパーの増員や介護技術の研修につとめます。

居宅介護支援

介護保険制度の改正や多様化するニーズに対応し、相談援助業務を通して、利用者が安心して、よりよい生活ができるように支援していきます。



澤田

障がい福祉

ゆっくりていねいに、利用者に合わせた支援を進めていきます。グループ活動を通して、利用者が安心して楽しく過ごせるよう居場所作りに力をいれます。“利用者本人の意思を尊重した”自立支援を進めます。



二村

デイサービスりんりん

家庭的な雰囲気の中で、経験豊かなスタッフと共に利用者の残っている能力を維持向上させるための生活リハビリを行っています。転倒予防に向けてボールを使った体操など、楽しみながら筋力アップを目指していきます。



竹内

デイサービスやなべ

住み慣れた“地域・家”でいつまでも暮らしていけるよう、家族、ケアマネジャー、訪問介護と連携し、一人ひとりのニーズに合わせたサービスが提供できるように努めます。また、皆さんが楽しみにされている食事の充実を図ります。



田中

りんごクラブ(放課後児童クラブ)

半田市の委託基準や要綱の改定などに対応できるように“りんごクラブ”を建設し広い建物に移る予定です。“りんご”を通して時間・空間・仲間の3つの間がある子育て支援の拠点を目指して頑張ります。



村上

多世代交流

・さをり織り ・絵手紙 ・生き活きサロン
・サロンごえん ・やなべ小町 ・りんりん広場
誰もが利用し楽しめる交流の場を提供します。

